

## 富士大学研究者情報

経済学部経済学科

准教授

田中 藍子

たなか あいこ

### 研究者基本情報

最終学歴	北海道大学大学院 経済学研究科 博士後期課程 単位取得退学
取得学位	博士（経済学）
学位取得年月	2015（平成27）年3月
出身地	青森県
専門分野	公共経済学，応用ゲーム理論
担当科目	ミクロ経済学，マクロ経済学，経済数学基礎AR，経済数学，現代と経済学，専門演習Ⅰ・Ⅱ，ミクロ経済学特論，マクロ経済学特論，ミクロ経済政策特論，規範的ミクロ経済学特論，現代マクロ経済学特論，マクロ経済政策特論
所属学会	日本経済学会，北海道経済学会
長期研究テーマ	家族の経済学
短期研究テーマ	介護コストを取り入れた3世代モデルにおける家庭内資源配分問題と政策効果
1年以内に発表予定の研究業績	

### 研究業績 (2023年9月末日現在)

#### 【論文】

1	「家計財と公共財に関する家族の自発的供給行動」（単著）北海道大学『経済学研究』第56巻第1号，2006年6月，129-150頁.
2	「正規-パート賃金格差と地域別最低賃金の役割--1990年～2001年」（共著）労働政策研究・研修機構『日本労働研究雑誌』No.568，2007年11月，77-92頁.
3	"Private provision of public goods between families,"（共著）， <i>Journal of Population Economics</i> , 25, October 2011, pp.1451-1480.
4	"An evolutionary game model of families' voluntary provision of public goods,"（共著），Advances in Difference Equations and Discrete Dynamical Systems: ICDEA, Osaka, Japan, July 2016, Springer Proceedings in Mathematics & Statistics, November 2017, pp.259-274.
5	"Child costs on marriage market: game theoretical study,"（単著）北海道大学『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』第8号，2019年3月，97-101頁.
6	「操作変数を使わない需要関数の推定法」（共著）東洋経済新報社『現代経済学の潮流2019』，2019年8月，73-98頁.

#### 【その他の執筆】

1	「専門演習Ⅰにおける3つのオークションの実践と一考察」（単著）富士大学学術研究会『星辰』第101号，2023年3月，3-6頁.
---	---

**【学会発表】**

1	「家計財と公共財に関する家族の自発的供給行動」日本経済学会2005年度秋季大会，2005年9月.
2	"Private provision of public goods between families," 日本経済学会2008年度春季大会，2008年6月.
3	"Private provision of public goods between families," WEAI 8th Biennial Pacific Rim Conference, March 2009.
4	"An evolutionary game model of families' voluntary provision of public goods," The 22nd International Conference on Difference Equations and Applications, July 2016.

**【教職歴】**

1	札幌学院大学 法学部 非常勤講師 2006年4月-2007年3月
2	北海道大学 大学院経済学研究院 助教 2016年4月-2018年3月
3	北海学園大学 経済学部 非常勤講師 2016年4月-2017年3月

**【内外における公開講座等の講師】**

1	高大連携ウィンターセッション「政策策定とゲーム理論」 2019年12月
2	花巻市民セミナー「家族と経済学」 2020年9月